



今月の特集 「あなたの秋は？」

このごろは、誰もがあ然とするような事件が相次ぎ「日本は一体どうなっているんだろう」と不安になってしまっていることがあります。日本経済は相変わらず冷え冷えとしており、地方によっては、かつてはにぎやかな商店街であっただろうと思われる所があちこでシャッターがおろされ、この街のひとは一体何処で働いているのだろうと考えてしまうような所もあります。

そんな街を歩いていて思う事はやはり、生活には活気が大切なんだということです。

今までは、時期を待っていたらいつか良い時も廻ってくるだろう、誰かが良い景気を運んで来てくれるかもしれない、という漠然とした期待を持っていたと思います。でも結局は、自分の周りでは自分で活気を作らなければいけないのだということです。

身近なところで人が集まるイベント、日常生活とちょっと違う変化、思わず立ち止まってその雰囲気の中に溶け込まれたいと望む何か、大人も子供も楽しめる場所、そのような小さな場所を作ったり、人が気楽に立ち寄り、くつろげる空間は大切です。

今年の秋は、近くの行事に積極的に参加したり、どこかの有名な「お祭り」を見学したりして、子供達の純真な活気や、人々の豪快な活力をもらい、このよどんだ日本の空気を一掃したいものです。

自分達の原点を振り返り、爽快な秋の空のように果てしない夢や希望を持ち、新鮮な一歩を踏み出したいものだと思います。

コスモス（アキザクラ・秋桜）



キク科 春まき1年草

秋の代表的な草花。日照時間が短くならないと開花しない短日植物であったが、現在は、品種改良で大輪早咲き種のセンセーション系が主力。茎が太く切花用のベルサイユ、黄色のイエローガーデン、花弁が袋状のシーシェル茶色のチョコレートなど多様。

親子すまいかた教室

住まいの防犯 だろぼうにねらわれにくい住まい(その2)

監修：奈良女子大学助教授 瀬渡章子 さん

家のまわり

家のまわりの見通しが悪いと、だろぼうはねらいやすいと感じるようです。高いブロック塀は、低い格子やフェンスなどにしたほうが、出入り口や窓などが外から見やすくなり、だろぼうが玄関や窓をこじ開けることがしにくくなります。また、塀を低目にするのは、見やすいだけではなく、屋根や高い位置の窓に上がる足場をつくらないことにもつながります。庭の木も日頃からちゃんと手入れをして、見通しをよくしておきましょう。

さらに庭には砂利などを敷いておくと、歩くときに音がするので、人に気づかれやすく、だろぼうがいやがります。また、知らない人に吠える番犬を庭で飼っていると、あきらめるとだろぼうが多いようです。さらに、ご近所同士仲良くつきあっていれば、知らない人や見慣れない人が来た場合、「だれかしら？」と気になって注意します。そうした近隣の目はだろぼうの大きなプレッシャーになり、地域全体の防犯にたいへん効果があります。

出入り口

錠を開けて、玄関から堂々として入ってきまうだろぼうがかなりいるようです。カギをかけておくことはもちろんのこと、錠自体も防犯性の高い種類を選ぶことが大切です。また、錠はひとつだけではなく、2つ以上つけると防犯には効果的です。なぜかという、開けたり壊したりする時間がかかればかかるほど、だろぼうがいやがるからです。さらに、ドアと枠の間に隙間があると、そこからこじ開けられるおそれがあるので、隙間を埋めるガー

ドプレートというものを取り付けようにするとよいでしょう。玄関ドアの横やドア自体に明かりとりためのガラス窓がある場合は、注意が必要です。そのガラスを割って手を入れ、中から錠を開けられてしまわないように、割れにくいガラスにしたり、格子などを取り付けるようにするなど用心しましょう。また、ドアに郵便受けがついている場合には、手を入れられないよう、内側にはカバーをつけておくといよいでしょう。

住まいの出入り口には、玄関のほかに勝手口などもあります。こうした出入り口にも玄関と同様に、防犯性の高い錠を2つ以上つけておくとい安心です。

ガラス窓

1軒の家に窓はたくさんありますから、つい閉め忘れの窓もあって、そこからだろぼうに入られるケースがあります。小さな窓や高い位置にある窓でも、戸締まりをしっかりしてお

きましょう。とはいっても、窓はだろぼうの侵入口としてもっとも多い場所です。サッシ窓の錠は、クレセントという単純な仕組みのもので、ガラスを部分的に割って手をさし入れ、かんたんに開けることができるのです。これを防止するためには、サッシの上枠や下枠につけられる補助錠でしっかり締めておけば、クレセントをはずしてもサッシが開かずだろぼうがあきらめてしまう可能性が大きくなります。また、ガラスそのものが簡単に割れないように、特殊な膜をはさんだ防犯用の合わせガラスにするとさらに効果的です。大きな窓には雨戸やシャッターをつけたり、高い位置の窓や小窓には頑丈な面格子をつけられ、だろぼうが入りにくくなるようです。



瓦版10月号

現場実況中継

～ホームページで毎日更新中の現場のようすを瓦版でもご紹介～

◇松本市 Yさま邸 (新築・11月完成予定)



建具枠製作中

木族の家では建具枠は全て無垢材です。

◇安曇野市 Fさま邸 (リフォーム・11月完成予定)



オンドル蓄熱砂利搬入

リフォームで暖房お手本住宅に大変身♪

◇松本市 はさま邸 (新築・12月完成予定)



上棟

我が家が立体になる瞬間は感動!

◇安曇野市 Oさま邸 (新築・12月完成予定)



上棟

朝から作業を始め、お昼過ぎに無事「棟」が上がりました。

◇松本市 Kさま邸 (新築・12月完成予定)



上棟

こちらも上棟。今月は3棟の上棟がありました。

最新情報は木族の家
ホームページをチェック!!

きぞくのいえ 検索

「旬を食べる」

秋が深まるにつれ食欲も増進し「味覚の秋」をたっぷり満喫することができます。新米のおいしさは格別ですが、さつまいも、栗、柿、ぶどう、松茸(香りと値段ではピカー)をはじめとするきのこ類、たっぷり油脂がのって家計にやさしい秋刀魚(さんま)、戻り鰹と並べたらきりがなほいほいろいろな食べ物があまわり、旬をむかえます。旬のものを食べると次の季節を健康に過ごせるといわれています。冬に風邪をひきづらい体質をつくるためにもどんどん秋の味覚を取り入れおいしく食べてください。

簡単レシピ

[きのこのオープン焼]

1. エリンギは縦2〜3つに手で裂く。シイタケは軸を取る。シメジは石づきを取って小分けに。マッシュルームは軽く汚れを落としておく。
2. オープンの天板にきのこ類を並べオリーブオイルを上から回しかける。塩をふってからオープンに入れ、200℃で5〜6分焼く。
3. 焼き上がったらレモンを絞っていただく。



[戻り鰹]

「目に青葉 山ほととぎす 初鰹」と詠まれるように鰹と言えは5月を思い起こす人も多いでしょうが、産卵のため丸まる太り脂ののったこれからの、かつおの一番美味しい時期になります。表面を香ばしく焼き上げたタタキを、にんにく、生姜、大葉の薬味をそえたポン酢でさっぱりといただきます。鰹のおいしさを一層引き立ててくれます。

少し残ってしまった鰹は1cm幅ほどに切り、生姜醤油に30分ほど漬け込み、アツアツの新米に乗せ熱湯をそそぐだけでおいしい鰹のお茶漬ができます。

秋の秋刀魚は、栄養価が高く、血液を浄化しコレステロールを下げ、中性脂肪や生活習慣病を減らします。たっぷりの大根おろしで食べるのは、同じ脂がのっていても鰹とは違う淡泊な美味しさがあります。



なにはともあれ、旬の野菜、くだもの、魚と充分に秋の味を味わい尽くしてください。

##	1月	2火	3水	4木	5金	6土	7日	8月	9火	10水	11木	12金	13土	14日	15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日	22月	23火	24水	25木	26金	27土	28日	29月	30火	31水
2012年	完成見学会会場里山辺	赤口 地鎮上棟吉日	先勝	友引 地鎮祭吉日	先負	仏滅	大安 上棟吉日	赤口 地鎮上棟吉日	先勝	友引 地鎮上棟吉日	先負	仏滅	大安	赤口 地鎮上棟吉日	すまいりんく発行日	仏滅	大安	赤口 地鎮祭吉日	先勝 上棟吉日	友引 地鎮祭吉日	先負	仏滅	大安	赤口	先勝 地鎮上棟吉日	友引 地鎮上棟吉日	先負 上棟吉日	仏滅	大安	赤口 地鎮上棟吉日	先勝